

No.4 三葉虫

キーワード >>> 示準化石、体のつくり、多様性と進化 など

fossil data *Calymene* sp. [時代] 古生代オルドビス紀 [産地] モロッコ

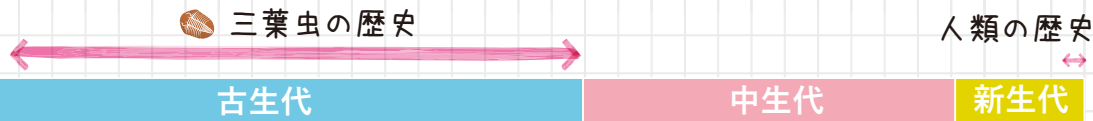
三葉虫について

古生代カンブリア紀からペルム紀末まで、約3億年間も地球に生息していた節足動物のなかまです。ちなみに、人類の歴史は約700万年間といわれています。

最古の人類 (諸説あり)
サハラントロピクス・チャデ・ンシス



(御船町恐竜博物館 常設展示より)



三葉虫のウラがわ

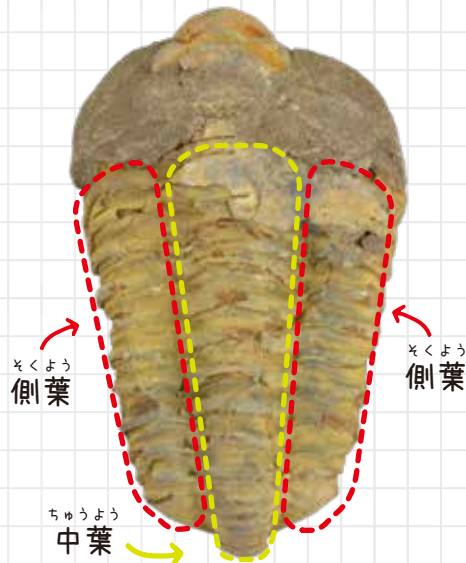
本来なら裏側にはたくさん^{あし}の肢があります。三葉虫は殻も肢も石灰質(炭酸カルシウム)でできていますが、殻のほうがより硬いつくりをしているため、殻と比べて肢は化石に残りにくいのです。



三つの葉っぱの虫？

三葉虫の“葉”は、葉っぱのことではありません。脳の「前頭葉」や「側頭葉」のように、私たちの体にも“葉”がつく部位があります。解剖学では、明瞭な境界によって区画された領域を“葉”^{よう}とよびます。三葉虫を観察すると、3つの“葉”^{よう}があることがわかります。

葉っぱ  ~~ではなく...~~



この化石には肢が残っている！

三葉虫レノプス



(御船町恐竜博物館 常設展示より)